

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 大腿骨近位部骨折における受傷後早期手術に関する術後死亡率の検討

[研究責任者] 長崎医療センター麻酔科 西垣 明久

[研究の背景]

大腿骨近位部骨折受傷後早期の手術による術後死亡率の影響を明らかにします。

[研究の目的]

2022 年 4 月より受傷から 48 時間以内の大腿骨近位部骨折手術に対しては緊急整復固定加算が制定されており、早期手術の重要性がより注目されています。当院では早期手術を目指した体制が導入されており、周術期合併症の発生率の低下や退院日数の短縮が期待されています。今回の研究の目的は、大腿骨近位部骨折の患者要素や麻酔記録から周術期に重要な因子を分析し、術後死亡率の低下や周術期合併症の発生率の低下、退院日数を短縮できるかどうかを検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

大腿骨近位部骨折の患者さんで、2016 年 4 月 1 日から 2023 年 8 月 31 日の間に長崎医療センターで大腿骨近位部骨折手術を受けた方

●研究期間：倫理委員会承認日から 2024 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

すべての患者のデータは、対象施設の手術麻酔記録 (MIRREL)、電子カルテへアクセスして、対応表を作成し調査項目に関するデータを収集します。

- 患者背景、術前因子：受傷時間、来院時間、術前 ADL、身長、体重、BMI、ASA-PS、併存疾患、血液検査 (Hb、Plt、Alb) とします。
- 手術情報、麻酔情報：手術内容、手術時間、麻酔時間、麻酔法 (吸入麻酔薬または全静脈麻酔または脊髄くも膜下麻酔)、出血量、輸血の有無、輸血量、トラネキサム酸の有無とします。
- 術後因子：合併症の有無、リハビリ開始時間、リハビリ内容、転帰とする。

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

#### [個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

#### [問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター  
長崎医療センター麻酔科 西垣 明久  
電話番号：0957-52-3121（代表）